

プランクトン検鏡結果のお知らせ

本日午前、浦ノ内湾のプランクトン調査を行いましたので、結果をお知らせします。

検鏡の結果、魚類に対して有害なカレニア・ミキモトイが最高で3,400cells/ml、ヘテロシグマ・アカシオが最高で1,500cells/ml確認されました。**カレニア・ミキモトイは光松で漁業被害が想定される密度を超えていました。**

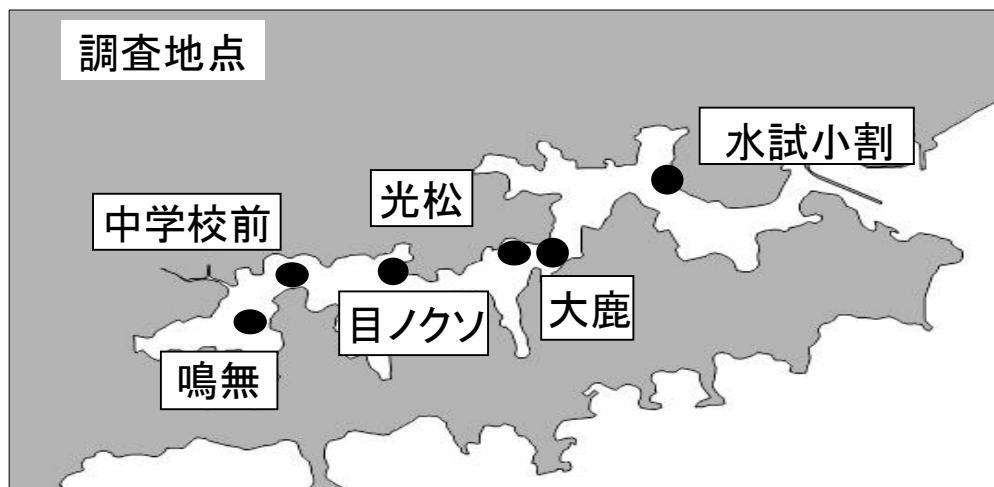
前回調査より増殖しております。今後も増殖・拡大が想定されますので、餌止めなど慎重な養殖管理をお願いします。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

プランクトン(cells/ml)

調査地点	水深	カレニア・ミキモトイ	ヘテロシグマ・アカシオ
鳴無	2m	420	0
	5m	690	0
	8m	30	0
中学校前	0m	22	1,500
	2m	79	0
	5m	1,350	0
	10m	49	0
目ノクソ	0m	250	150
	2m	1,600	0
	5m	2,000	0
光松	0m	140	800
	2m	3,400	280
	5m	280	0
	10m	3	0
大鹿	0m	200	500
	2m	1,350	150
	5m	90	0
水試小割	0m	650	50
	2m	750	0
	5m	32	0

**漁業被害が想定される細胞密度**  
 ・カレニア・ミキモトイ：  
 数百～数千cells/ml(魚類のへい死)  
 ・ヘテロシグマ・アカシオ：  
 50,000～cells/ml(魚類等のへい死)



「環境調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。 <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>